

会報 第42号（平成28年）

島根県精神当事者連絡会

作品宛先 699-0552 出雲市斐川町中洲391-2 コーポグリーンライフ12号 畑貴純
連絡先 694-0041 大田市長久町長久イ453-10 コーポ亀の子Ⅱ102号 佐貫武之



あべ and 夢海さんのライブ



金山千夜子さんの講演



交流会の様子

「ほほえみの風」イベントを終えて

畠 貴純

今年は、雲南市でボランティアさんとの共催イベントが行われました。総勢70名の参加があり、有意義な一日を過ごしました。

私事ですが、還暦を過ぎ、その半分を病気とつきあいながら生きてきました。なぜ病気になったと言うことより、病気になってどう過ごしてきたかが、大切なことだと思います。

健常者の方と比べて、多少の違いはあります、おいしい物はおいしく感じ、いい音楽は楽しく感じる等、共通した事はたくさんあると思います。

今回のイベントでも、大好きなライブを見る事ができ、有意義なお話を聞く事ができ満足しています。これから先も、両手を広げて、いろいろな事を吸収していきたい

と思っています。

詩と俳句

岩倉 美貴子

春の日に雀が空を飛んでいる
群れになって飛んでいる
飛んでいる雀に感動を覚えるのであります
チュンチュンとさえずり空を飛んでいる
雀は愛敬がありかわいいのであります
あまりにもかわいいので心に残ります

春の日に雀が空でチュンと鳴く

春の日に牡丹の花咲く季節かな

私の回復（後半）

健一

私がグループホームを選んだ理由は、体調が落ち着いていなかったのもあり家族に迷惑がかかると思いグループホームでの生活を決めました。一人暮らしをしなかった理由は常に誰かがいる安心感があったからです。グループホームでの生活を始めたら目が上がる症状が軽くなり落ち着いてきました。そして日常の生活がそれなりにできるようになりました。

日中活動では、私は生活訓練と軽作業をしています。生活訓練では主にジョブプログラムといって午前中は、それをしています。それはパン工房の方で袋に詰めるさいに、飾りのようなものをするようなものです。午後は料理を作ったり、カラオケをしたりしています。軽作業の方では、車の部品でボルトにネジを回し入れる作業で加茂の方の下請けをしています。

そしてカラオケなどでは気分転換にな

り作業は作業で割り切ることで集中力を養い体力をつけていき、仕事するときに役に立つようにしています。

これから就職に向けて仕事の方ではまだまとまった考えはありませんが、色々とセレクトしています。そのうち病気の症状が収まればきちんとしたプランを建てようと思っています。

あと住まいの方では、一人暮らしのが目標です。一人暮らしができるように完全に病気が治って一年以上経ったら探していくたいです。



第7回 しまねこころの交流会のお知らせ

日時 平成28年12月3日（土）13:00～15:30
場所 出雲市 ビッグハート県のスタジオ（出雲市駅南口）

当事者とその家族との相互理解のための交流会です

第48回 島根県精神保健福祉大会のお知らせ

日時 平成28年11月8日（火）13:00～16:30
場所 大田市 あすてらすホール
テーマ ひとりじゃないよ～みんなでつくる住みよい町～